

県労連 あおもり

2014年5月5日 第284号

発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234
発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円
1992年10月30日 第三種郵便物認可
本紙の購読料は組合費に含まれています。



県中央集會 団結ガンパロー!

第85回 メーデー

安倍暴走政権と対決 県内七カ所で約一千名参加

5月1日、青森市・青い森公園での県中央集會をはじめ第85回メーデー集會を県内7地区で開催、合わせて約一千名が参加。安倍暴走政権との対決姿勢を鮮明に、内閣退陣を迫る闘いの決起の場となりました。

県中央集會には、37団体340名が参加。歌声、和太鼓演奏で華やかに開幕。開會宣言、議長団選出に続き、式典に移りました。

奥村榮泉労連議長は主催者挨拶で、深刻さを増す貧困と格差、極端な富の偏在

解釈で憲法を壊すな!

集団的自衛権行使反対

4月8日昼、戦争いやだ!憲法守れ青森県連絡会(略称・憲法ネットあおもり)は、青い森公園で「集団的自衛権行使反対4・8青森集會」を開催、約100名が参加しました。これは「解釈で憲法を壊すな!4・8



デモ行進で市民にアピール

12日の「戦争する国づくり許すな!秘密保護法廃止!全国交流会」など全国行動への呼び掛けで、集會の今正則県労連副議長は主催者挨拶で「時の政権の解釈次第で、集団的自衛権行使が出来

け、三村申吾県知事など6氏からのメッセージ紹介に続き、エントリー6団体のデコレーションを披露。審査の結果、年金者組合が最優秀賞を獲得しました。集會決議採択のあと、デモ行進へ。官庁街や商店街にシユプレヒコールを響かせ、力強く市民にアピールしました。

中弘南黒地区306名、西北五地区60名、三八地区160名、上十三地区30名、下北地区25名、下北・川内地区28名など県全体で約一千名がメーデーに参加しました。下北・川内地区でも57年前からメーデー集會を開催しています。



4・1怒りの集會

消費税増税に怒り

青森集會に一五〇名

るなら憲法9条はないに等しい。限定的容認論も歯止めはなく論外。これほどの市民にアピールしました。

8割へ消費税増税が実施された4月1日昼、「怒りの青森集會」が青森市内「青い森公園」を会場に開催され、参加者数は150人を超えました。主催は、消費税廃止青森県各界連、県社保協

など5団体。主催者挨拶、決意表明、集會決議採択に続き、繁華街をデモ行進。ゼッケンを着け、プラカードやノボリを手に、「今すぐ5割に戻せ!」「暮らしを守れ!」「安倍政権の暴挙許すな!」など声高くシユプレヒコールを響かせました。この日は、全国各地で抗議行動が展開されました。



中弘南黒地区



三八地区



下北地区



上十三地区



西北五地区

最近、テレビを見ていて腹が立つことが、多くなった。歳だからだろうかとも思うが、どうも納得がいかない。準備も公平な判断もななく、ただ行き当たりばったりの番組、企業や現政権の後押しをするためにあるような番組など、気にかかる番組や、ただ時間を殺すだけのテレビが多いと感じる。お笑い番組は、しっかりネタを考え、努力の跡が見えるものも少しはあるが、ただのうけ狙い、うるさいだけや感情の過剰な表現、暴力的な行動での笑いなどの内容があまりにも多い。NHKも、一方的な主張や見方を、露骨に流したりしていることは許せない。消費税の増税は高齢化社会に備え、福祉のために使われるという報道はあまりにも射的を射ていない。報道の自由を制限しようとは思わないが、報道は人々の心を動かす力を、持っている。それを利用して国民を洗脳することは、許されない。最近ではテレビを見ることが少なくなった。テレビをどうしても見たいとは思わないが、どうせなら安心して見ることが出来る番組を作製して欲しい。(多夢)



労組の要求運動そのもの

全労連共済活動を学ぶ

4月12日(土)午後、県労連会館2階会議室で「全労連共済青森支部第1回共済学校」を開催、講師2名を含め17名が参加しました。労働組合にとって共済活動とは？全労連共済とは？民間保険との違いは？など基本理念から、加入・給付・内容などに関する実務学習が目的。



全労連共済の仕組みについて話す高地氏

冒頭、奥村県労連議長は「共済活動は労働組合の要求運動そのもの。産別と地域労連のタテ線、ヨコ線で組織する全労連ならではの運動だ。担当者を養成し組織拡大にも役立てよう」と開校の挨拶をしました。

講師は、全労連共済の高地守男常務と湯本剛書記。高地氏は、なぜ、どのようにして全労連共済を創ったのか？その運営は？労働組合共済の根拠法は？「保険業法」の適用による自主共

済規制の狙いなどについて説明。湯本書記は「ハンドブック」と「実務手引き書」をもとに、組織共済と個人共済ごとに、適用と給付内容を解説しました。参加者からは、給付該当例や事例発生時の連絡先は？など、実際例を想定した具体的な質問が多数出ました。次回は加入及び給付申請など実務を中心に学習することになりました。

TPP交渉の脱退を！ 安倍政権を終わらせよう

催しました。主催は県労連など13団体で構成するTPP反対青森県実行委員会。当日は会場の青い森公園に120名が参加

オバマ 米大統領 来日の前 日、4月 22日の昼 、「国会 決議に従 い、TPP 交渉脱退を求め る4・22 青森集 会」を開

しました。今正則代表(県労連副議長)は、主催者挨拶で「オバマにTPP合意という手土産を絶対に持たせてはいけません。安倍政権の暴走はTPPの公約破りから始まった。今度はTPPで安倍政権を終わらせよう」と、力を込めて訴えました。

寄せられた三村申吾県知事、県農協中央会岡山時雄会長、県生協連内田弘志会長からの連帯メッセージを紹介。政党は唯一、日本共産党が参加をして連帯の挨拶



公約破りのTPP断固反対

同様の抗議・反対行動は全国各地で、日米首脳会談に合わせ盛り上がり、マスコミも注目しました。

春の学習交流会

あomorいパート・臨時労組連絡会は、4月27日(日)に「春の学習交流会」を開催しました。午前中は弘前文化センターの会議室で社

会保険労務士・税理士・行政書士の高地豊人氏を講師に「消費税の引き上げは必要だったのか、本質は何か」を学びました。市民の飛び入りという珍事もあり、参加者は18名。昼から公園前で宣伝。アツという間に、準備した最賃ティッシュがなくなりま

した。園内に移動し交流。当日は桜が満開で最高の人手でした。

春が待ち 嬉しいです。(起田富子・年金者組合)

雪が消え、 趣味のウォーキングの季節です。冬は室内運動場でした。天気が良ければ、ゴミ拾いをします。(長内一・今年も娘と)

雪、寒さ…… 積雪に慣れていない私は、クタクタ。春を待っています。(宇部好子・県教組)

灯油代が 高くて大変です。北国はお金がかかります。(橋本ナオ子・県教組)

クッキー作りに 通っています。職業訓練がんばっています。(北国夏彦・年金者組合)

今年も娘と 「3・11集会」に参加しま

長谷川三千子両経営委員の罷免を求める内容。3氏の歴史認識や人権意識は、安倍首相のそれに近く、「慰安婦」靖国参拝「男女役割分担」などに関して暴言。初井氏の「慰安婦はこの国にもあった」発言は、外交問題にまでも発展視聴者からも疑問の声があがっています。

申し入れでは、NHK会長や経営委員として不適任だと指摘、直ちに辞任すべきだと主張しました。また、放送法にある「不偏不党、真実及び自立」に反してNHKが「政府広報」化していることを批判しました。

す。場所は、リンクステーション青森。晴れますように。(三浦しのぶ・ひだまりユニオン)

すっかり年金生活に入りました。消費税増税は庶民生活に大打撃です。社会保障には、ほんの少し……増税反対！(松島恵美子・年金者組合)

政権が変わったら、すぐに農業政策が変わり、転作関係の補助金が減らされました。冷害になれば食料不足はすぐです。猫の目農政は困ります。(坂本豊・東青農民組合)

今年は 雪が少なく、雪かきが楽

です。場所は、リンクステーション青森。晴れますように。(三浦しのぶ・ひだまりユニオン)

す。場所は、リンクステーション青森。晴れますように。(三浦しのぶ・ひだまりユニオン)

す。場所は、リンクステーション青森。晴れますように。(三浦しのぶ・ひだまりユニオン)

第282回 まちがいがし

ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いて下さい。余白に職場の様子や最近の出来事などを、ぜひお寄せ下さい。正解者の中から

●締切 6月15日

●発表 7月号

●宛先 〒030-0852 青森市大野字若宮 165-119 FAX、メールは欄外に表記。第282回まちがいがし係りまで。第280回の答と当選者

《答え》

① 女雛の髪

② 扇

③ 刀

④ 笛を吹いている男性の烏帽子

⑤ 手前中央の官女の杯

⑥ 手前右の官女のはかま

⑦ 手前右の官女の串団子

《当選者》

16通の応募で15名正解でした。当選者は次の方々です。おめでとう。橋本ナオ子(県教組)、山谷愛子(ひだまりユニオン)、玉熊美枝子(年金者組合)、坂本豊(東青農民組合)。

NISA

(少額投資非課税制度)

NISA でかしく投資スタート!
投資信託のご相談はろうきんへ

東北労働金庫青森県本部
青森市本町3-3-11 ☎017(777)6165